

山梨県歯科医師連盟

連盟ニュース 第77号

□発行

山梨県歯科医師連盟 甲府市大手1-4-1

TEL: 055-252-6481 FAX: 055-253-0854

□発行人: 篠原 昭夫 HP: <http://ydpf.jp>

□編集人: 篠原 昭夫・馬場 康二

山梨県歯科医師連盟機関紙

令和5年度関東地区歯科医師連盟役員連絡協議会

令和5年9月28日(木)宇都宮東武ホテルグランデ4階「松柏Ⅱの間」において、関東地区歯科医師連盟役員連絡協議会が関東ブロック1都7県で、参加者43名で行なわれた。

協議題1. 次期(第27回)参議院議員選挙について

好意的な意見としては、

- ・現職を指示する。
- ・日歯連盟に協力する。
- ・日歯連盟に従う。
- ・日歯連盟に同意する。

否定的な意見としては、

- ・職域代表は歯科医師のライセンスを持つことが最低条件である。

今後の流れとして、10月に1回、11月に2回の計3回の参議院比例代表選挙候補者選考委員会を経て、12月7日(木)日歯連盟第150回臨時評議員会において候補者が決定する。

協議題2. 国民皆歯科健診の実現に向けた歯科医師連盟の役割について

意見としては、

- ・国会議員が当県にいるので太いパイプがある。
- ・国民皆歯科健診の内容が分からない。
- ・20歳・30歳無料歯科健診を今年に限ってしている。
- ・成人歯周疾患健診の充実をはかっている。
- ・「国民皆歯科健診の実現を求める意見書」を県議会から国へ提出を依頼するのは、時期尚早である。
- ・「国民皆歯科健診の実現を求める意見書」を県議会に提出した。
- ・節目健診を県歯科医師会と連携している。
- 等が各都県から挙げられた。

「国民皆歯科健診の実現を求める意見書」は、現在9都道府県が提出している。現在我が国では、法的根拠に基づく歯科健診は、

- ・乳幼児歯科保健制度に基づく健診 : 1歳6ヶ月健診、3歳児健診
- ・学校歯科保健制度に基づく健診 : 小学校・中学校・高等学校の児童・生徒
- ・健康増進法に基づく節目健診 : 40・50・60・70歳の歯周疾患検診
- ・高齢者医療確保法に基づく健診 : 後期高齢者歯科健診
- ・事業所歯科健診 : 歯科特殊健康診断として有害業務に従事する労働者のみ
(改正労働安全衛生法2022年10月1日から施行)

これに対して努力義務として、成人歯科健診: 19歳から74歳までを対象があります。

現在の国民皆歯科健診の実現に向けた状況について、山田宏参議院議員は、今年度中に法改正の目処をつける様、全力で進めているとお話された。

日本歯科医師連盟 第149回臨時評議員会

令和5年9月7日(木)第149回臨時評議委員会が東京都千代田区ベルサール九段にて開催された。

大田会長の挨拶に始まり、今年8月30日にご逝去されました島村大参議院議員に対しまして会員一同黙祷し先生を偲んだ。その後、山田宏、比嘉奈津美両参議院議員の国会報告に続き議事が行われた。

- 第1号議案 議長及び副議長選出の件
- 第2号議案 顧問承認の件
- 第3号議案 役員報酬算定委員会委員承認の件
- 第4号議案 選考管理委員会委員承認の件
- 第5号議案 規律委員会委員承認の件
- 第6号議案 第27回参議院比例代表選挙の対応について

以上の議案が審議され、その中の第2号議案の顧問の件においては、山田宏、比嘉奈津美両参議院議員が承認された。更に6号議案においては、次期参議院比例代表選挙候補者選考のスケジュールが以下のようになりました。

- 9月21日 第1回選考委員会
- 11月初旬 第3回選考委員会
- 10月下旬 第2回選考委員会
- 11月下旬 第4回選考委員会

2023年12月7日第150回臨時評議委員会にて候補者決定をする事を承認しました。最後に村岡宜明副会長の閉会の辞にて終了しました。